

ちょっと待った!!

やっちゃいけない

消費税10%

今こそ声をあげよう

安倍首相が表明した、来年10月の消費税率10%。

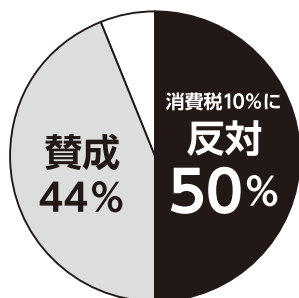
いまのままでは、景気が落ち込み、大混乱は必至です。

来年10月からの増税ストップの一点で、世論をひろめましょう。

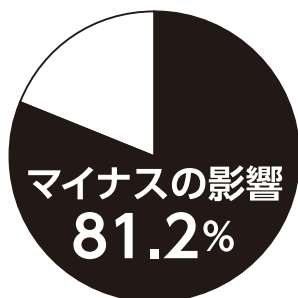
日本共産党

世論の多数は反対

「あなたの懐は潤っていますか？」——消費税8%への増税で個人消費は急落し、今なお低迷。こんな時に10%増税をしていいのか。世論調査でも半数が反対(左グラフ)。小売業者の8割以上が悪影響と回答しています(右グラフ)。



(「朝日」11月20日付)



(帝国データバンク調べ2018年10月)

財源はある

財源というなら、これまで優遇され、莫大なおうけを上げている大企業やカルロス・ゴーン氏のような富裕層に増税すれば、10%増税分の4兆6,000億円はクリアできます。

大企業にせめて
中小企業並みの法人税率 **4兆円**

大株主優遇税制の是正 **1.2兆円**

混乱の極み

テイクアウトは8%でイートインは10%…混乱は必至。しかも、免税業者の多くは存亡の危機に立たされます。ポイント還元やプレミアム商品券にも批判が相次いでいます。政府の対策費用は2兆円超。増税分をもどすぐらいなら、消費税を増税しなければいいじゃありませんか。

最大の景気対策は
消費税の増税をしないことです

社会保障のためと
いいながら
大企業減税の穴埋めに

消費税
372兆円

法人3税
減税
291兆円

「社会保障のため」と消費税が導入されて30年。この間、国民から372兆円も吸い上げて、その大半は法人税減収の穴埋めにまわされました。おかげで大企業のため込みは史上空前に。一方、医療も介護も年金も福祉も悪くなるばかりです。



2018-19年 冬号外

発行●日本共産党中央委員会

151-8586 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-26-7 TEL 03-3403-6111 FAX 03-5474-8358

日刊●月3,497円

日曜版●月823円(2019年1月より日曜版 月930円)

ウラ面の署名に
ご協力ください

衆議院議長 殿
参議院議長 殿

年 月 日

消費税増税の中止を求める請願

【請願趣旨】

安倍首相は、2019年10月から消費税を10%に増税するとしています。今でさえ、深刻な消費不況が続いています。「賃金が減っている」「年金が減ったのに、医療も介護も負担が重すぎる」——消費税大增税路線、大企業優遇の「アベノミクス」で、格差と貧困は拡大する一方です。「アベノミクス」の失政は、経済と財政に深刻な影響を与えています。

いまこそ、税金の集め方、使い方を切りかえる時です。

「社会保障や財政再建のため」と国民を欺き、所得の少ない人ほど負担が重い消費税増税ではなく、巨額の富を蓄えている大富豪や大企業に応分の負担を求める税制に見直すべきです。大軍拡や大型開発中心の予算にメスを入れ、税金は社会保障、若者、子育て支援などに優先して使うべきです。そうすれば、格差と貧困を是正することができ、景気の回復にも役立ちます。その道こそ、日本国憲法を生かした経済政策ではないでしょうか。

以上の趣旨から、次のことを請願します。

【請願事項】

1、消費税10%への引き上げは、きっぱり中止すること

氏 名	住 所

消費税廃止各界連絡会【取り扱い団体

】